

トルコ・エーゲ大学ほか見学が開催されました

研究推進部 研究推進室

11月20日、トルコ国エーゲ大学、農業研究所ほか9名、東京農工大学加藤教授が、スマート農業に関する成果などを視察するために当部門を訪問されました。当日は、10℃以下で雨模様であったことから、本館展示室において3名の研究者から報告がありました。

農地基盤情報研究領域 農地整備グループの宮本輝仁グループ長より「ICTを活用した圃場水管理システム」について、農地基盤情報研究領域 農地整備グループの久保田幸研究員より「カットブレイカー」について、技術移転部の島崎昌彦教授より「マルドリ方式とその関連技術」について、説明がありました。

参加者はトルコ国イズミル県内の各機関に所属しており、灌漑施設、塩害、ICT化などの視点で、多くの質問、意見交換が行われました。紹介された研究成果は、参加されたみなさんにとって有益な情報となったようです。



宮本グループ長



久保田研究員



島崎教授